＜報道関係者各位＞

2011年7月

PRESS RELEASE

留学希望者におけるグローバル化、震災の影響を留学ジャーナルが調査。

夏季休暇期間の変更、大学の授業スケジュールの後ろ倒し等により、留学相談者のピークが例年より一ヵ月遅い6月にずれ込みはしたが、急速に進む企業のグローバル化の流れを受けて、大学生、社会人ともに留学相談者数が増加。

株式会社留学ジャーナル（東京都新宿区信濃町34 JR信濃町ビル6F、代表取締役社長：安藝　清）は、東日本大震災後の留学希望者動向調査、留学希望者の意識調査を実施いたしましたので、以下のようにご報告します。

当調査は、2011年6月20日～6月28日に弊社東京カウンセリングセンターで留学相談を受けられた方のアンケート結果を基にしております。

【震災、電力不足の今夏の留学への影響】

・夏期休暇に「変更あり」と56％の大学生、13％の社会人が回答。今夏の留学への影響は限定的。

【企業のグローバル化の影響】

・企業のグローバル化が自身の留学に影響している・・・大学生80％が「そう思う」「ややそう思う」

・グローバル化の流れの中で、留学で身に付けたいもの・・・1位 語学力、2位 コミュニケーション能力、3位 海外経験

【　留学ジャーナルとは　】

株式会社留学ジャーナルは40年にわたる信頼と実績を誇る留学総合コンサルティング企業として、これまでに16万人をこえる留学生を海外に送り出しています。圧倒的な情報量を誇る留学のバイブル『留学ジャーナル』の発行をはじめ、各国大使館、教育団体等との賛同・協力をもとに留学フェアやイベントを毎年開催するなど、40年にわたり培ったネットワークと最新情報を生かし、全国5ヵ所のカウンセリングセンター（東京、大阪、名古屋、福岡、岡山）を拠点に、留学カウンセリングから帰国後の就職サポートまで総合的な留学コンサルティング事業を展開しています。

本件に関するお問合せ・取材のお申し込み

株式会社 留学ジャーナル
広報・広告担当：大塚・佐々木
TEL：（050）3033-4122
FAX：（03）5312-4469
E-mail：pr@ryugaku.co.jp
URL：http//www.ryugaku.co.jp

【 震災、電力不足の今夏の留学への影響 】

➢ **夏期休暇に「変更あり」と56%の大学生、13%の社会人が回答。今夏の留学への影響は限定的。**

（アンケート調査概要）

・回収数： 140人

・性別： 男性 38人 女性 90人 未回答 12人

・属性： 社会人 48人 大学生 92人
（学生内訳：大学1年生10人、2年生18人、3年生34人、4年生20人、未回答含むその他10人）

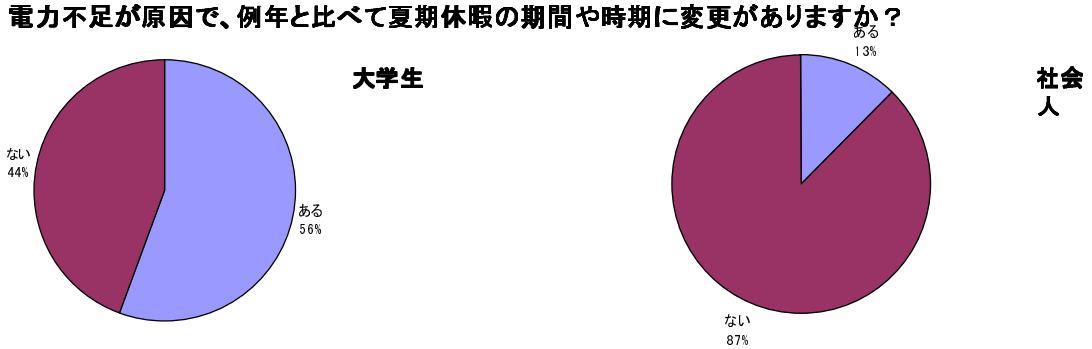
・調査方法： 2011年6月20日～2011年6月28日に東京留学ジャーナルカウンセリングセンターに留学相談に訪れた方にアンケートを依頼

・調査目的： 今夏の留学動向と、震災と企業のグローバル化が留学に与える影響の調査

震災、電力不足により大学の夏期休暇に変更があったと回答した大学生は、全体の56%と過半数を超えたが、その変更による今夏の留学へのマイナスの影響は少ない模様。「変更あり」と回答した大学生の内、留学に何らかの影響があったと回答したのは25%で、その内訳は「留学期間が短くなった」が10%、「長くなった」「時期が遅くなった」「早くなった」がそれぞれ5%だった。一方、4割が「留学への影響は特にない」と回答している。また未回答が35%を占めているが、この未回答者は夏休みの変更内容として、「8月から1ヵ月になった」と回答した1名を除いて、その他全員が「夏休み期間が長くなった」と回答。夏期休暇の変更が留学の足かせになってはいないようだ。とはいえ、前頁にあるように、留学相談者数のピークは、例年の5月から今年は6月にずれ込んでおり、その点では、今夏の大学生の留学動向に少なからず影響があったといえる。

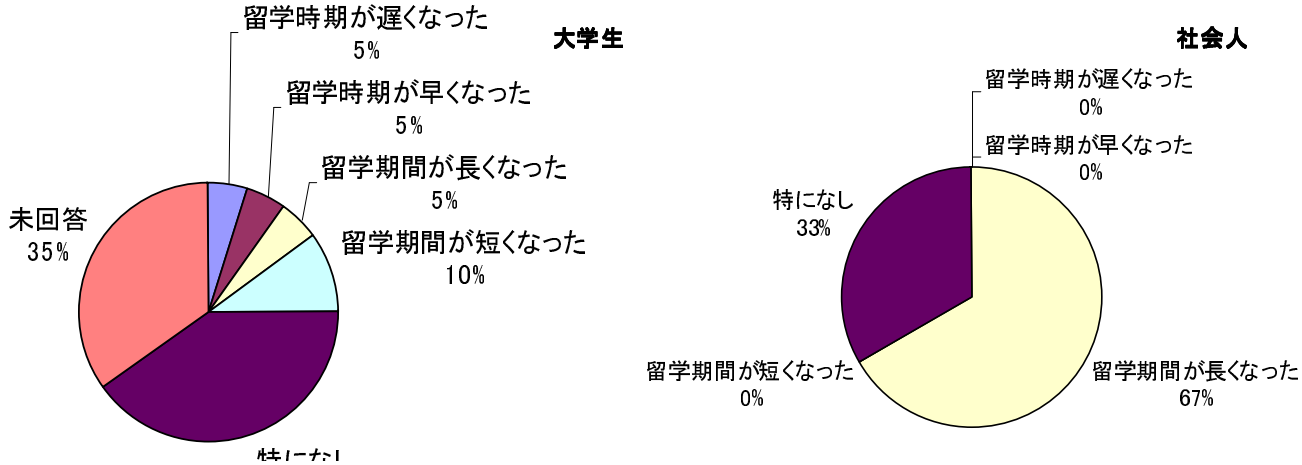
他方、社会人の場合は、夏期休暇の「変更あり」とした回答者は全体の13%と少なかったが、その回答者は、夏休みの変更内容を「5日⇒12日」、「1週間⇒2週間」、「秋の祝日を8月に移す」などと回答しており、いずれも休みが長くなったことが今夏の留学のきっかけとなっている模様。

■震災、電力不足が原因で、例年と比べて夏期休暇の期間や時期に変更がありますか？



■夏期休暇変更によって留学スタイルにどのような影響がありましたか？

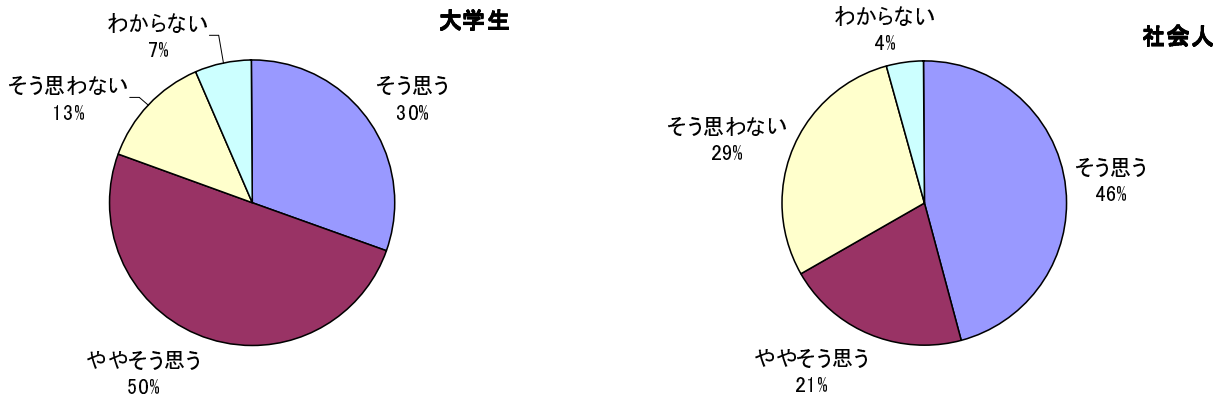
（震災、電力不足が原因で、例年と比べて夏期休暇の期間や時期に変更があると答えた人への質問）



【 企業のグローバル化の影響 】

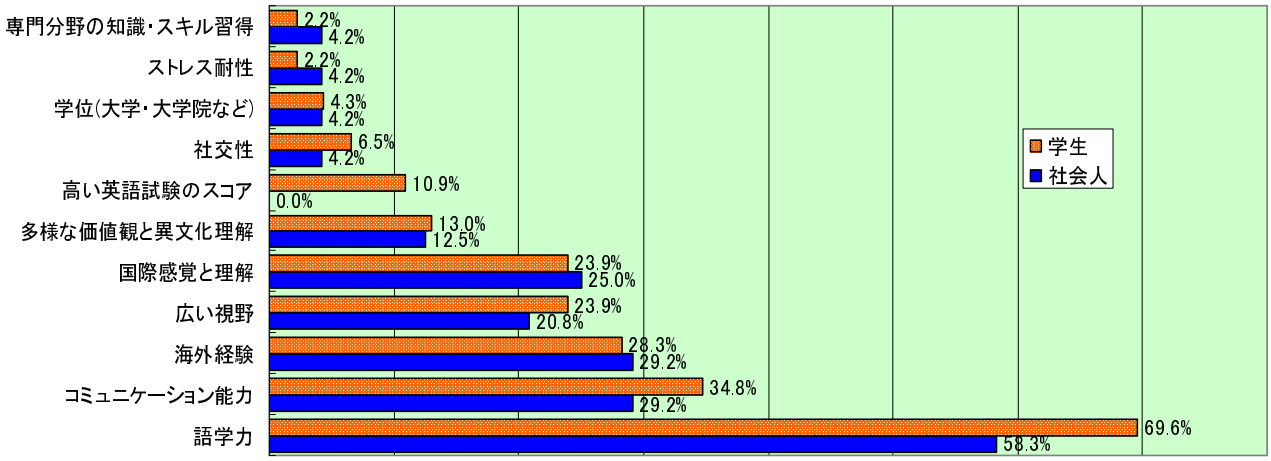
- **企業のグローバル化が自身の留学に影響している・・・大学生80%が「そう思う」「ややそう思う」**
- **グローバル化の流れの中で、留学で身に付けたいもの・・・1位 語学力、2位 コミュニケーション能力、3位 海外経験**

■企業のグローバル化の流れは、あなたの留学に影響を与えていますか？



企業のグローバル化の流れが、自身の留学に与える影響について聞いたところ、大学生の80%、社会人67%が「ややそう思う」「そう思う」と回答した。企業のグローバル化、政府が推進するグローバル人材育成等のニュースの影響を受け、英語や海外経験の必要性が今まで以上に認識されている。特に大学生は就職活動を控えているため、留学により企業で活きるグローバルスキルを得ようとしているのでは。

■グローバル化の流れの中で、留学で身につけたいものは何ですか？（複数回答）



《 参考データ 今夏(7/1～9/30)の留学動向 速報 》

こちらの速報は、6月19日時点のデータをまとめたものです

■留学都市

	2011年都市ランキング	2010年都市ランキング
1	バンクーバー(カナダ)	1 →
2	トロント(カナダ)	3 ↑
3	シドニー(オーストラリア)	4 ↑
4	ロンドン(イギリス)	7 ↑
5	ブリスベン(オーストラリア)	2 ↓
6	ロサンゼルス(アメリカ)	5 ↓
7	ニューヨーク(アメリカ)	6 ↓
8	ケアンズ(オーストラリア)	11 ↑
9	ビクトリア(カナダ)	14 ↑
10	オークランド(ニュージーランド)	10 →

※2010年度 8位ゴールドコースト(オーストラリア) 9位サンディエゴ(アメリカ)

左記は、7月～9月の夏休み時期に短期留学※に出発する方の留学先を集計したランキング。※1～8週間の留学

1位は昨年と変わらずカナダ・バンクーバー。今年4月に行われたロイヤルウェディングや来年に控えるオリンピックの影響か、イギリス・ロンドンは昨年7位から4位に。一方で昨年2位だったブリスベンは5位に落ちた。今年1月にブリスベンで起こった大洪水の影響や、昨年末に日本からの直行便が廃止されたことが原因と推測される。